

練馬区の
地域活動団体などを
毎月紹介しています!



ねりま



地域活動ニュース

発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.78

今月の紹介団体 ****



2面

練馬177地域 ITリーダーの会
長安 透(ながやす とおる)さん



3面

石神井・小さなうち
長谷部 暢子(はせべ のぶこ)さん
吉岡 未歩(よしおか みほ)さん



つながるカレッジ ねりま

公開講座の聴講生を 募集します

つながるカレッジねりまは、
地域で活動を始めたいと思う
人が集い、学びやスキルアッ
プ、地域とのつながりができ
る場です。カリキュラムの一部
を公開します。



「地域活動の実践と展開」

【日時】 11月25日(土) 10時~12時

【場所】 ココネリ3階 ココネリホール

【内容】 自身の「好きなこと」「得意なこと」を手掛かりに、
地域の課題を解決する活動について考えます。
なお、本講座はグループワークが中心になります
ので、ぜひ会場でご受講ください。

【講師】 齋藤 博(東洋大学福祉社会デザイン学部 准教授)

【定員】 30名(先着順)

【申込み】 ①講座名 ②氏名 ③電話 ④住所 ⑤メールアドレスを、11月17日(金)までにポータルサイト
(<https://www.collegenerima.jp>)・電話・メールで協働推進課カレッジ担当係へ

※オンラインでも配信します。ご希望の方は、申し込みの際にオンライン参加希望の旨をお伝えください。



【問い合わせ】 地域文化部協働推進課カレッジ担当係

TEL : 03-5984-1613 E-mail : kyodosuishin04@city.nerima.tokyo.jp

スマホやパソコンの無料相談会やってます!

練馬177地域ITリーダーの会



会長の長安 透さん(中央)と副会長の野村さん(左)、スタッフの西岡さん(右)

区内の公共施設で、スマートフォンやパソコンの無料相談会を行っている「練馬177地域ITリーダーの会」。2003年に開催された練馬区ITリーダー養成講座の修了者たちが、地域住民のIT支援のために立ち上げたボランティア団体です。相談は事前申し込み制で、1回1時間。スマホやパソコンに関することならどんな相談でもOK! マンツーマンでの丁寧な対応が特徴です。

「相談者の大半が高齢者。どん



相談者1人1人にスタッフが寄り添い、相談に乗ります。なかには、数年間通っているという常連さんも!

なパソコンを買ったらいいかという相談から、スマホの操作、『パスワードがわからない』といったものまで、質問は多岐にわたります」と話すのは、会長の長安さんです。

「スマホの操作を家族に教えてもらおうと思っても、繰り返し同じことを聞くのは気が引けますよね。ここでは『恥ずかしがらず、何度でも同じ質問をしてください』と伝えていきます。教える側も高齢になっていますから、聞きやすいんじゃないでしょうか(笑)」

会員は18名。設立当初はパソコン中心だったIT環境も、今やスマホ中心になっているので、どんな質問にも答えられるよう知識やスキルのアップデートは欠かせません。定期的に勉強会を実施したり、相談者に教えた内容を共有したりして、ブラッシュアップしているそうです。



ふるさと納税の手続きの方法を熱心に聞く相談者

「デジタル化が進んで高齢者もスマホを使うことが増えました。架空請求や詐欺などのネット犯罪のターゲットにもされやすいので、『高齢者を守りたい』という一心で活動しています」と長安さん。実際に、相談者から連絡を受け、詐欺に遭う寸前に防い

「一歩もあったそうです。また、会員の高齢化が課題である一方、「人に必要とされることが生きがいになっている会員もいるんです」と長安さん。83歳で最年長の野村さん曰く、「パーキンソン病の方に音声入力の方法を教えたら、とても喜ばれました。世のため人のためになることが嬉しいですね。ITリーダーをやってみたいという方はぜひご連絡ください」とのこと。

相談会は毎月12回。スマホの使い方がわからず悩んでいる方は、ホームページで日程や場所を確認し、希望の相談会場へ直接お申し込みください。

■練馬177地域ITリーダーの会
会長：長安 透
TEL：050-5308-4947
ホームページ：http://www.zephyr.dti.ne.jp/~itl177/



地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

■ニッセイ財団「児童・少年の健全育成助成」

【助成対象】 地域活動の一環として、子どもたちが行う自然体験・生活体験活動、仲間づくりや文化の伝承活動や地域の子育て支援活動を定期的かつ日常的に継続して実践している民間の団体・グループに対して、その活動に常時・直接必要な物品の購入資金を助成

【助成金額】 1団体あたりの上限額：60万円

【応募期限】 2023年11月中旬

(具体的な期日は都道府県担当部門へ要問い合わせ)

【関連URL】 <https://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/jidou/02.html>

【問い合わせ】 ニッセイ財団(公益財団法人 日本生命財団)
〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル4F TEL: 06-6204-4014 FAX: 06-6204-0120

■公益財団法人 河川財団「河川基金事業(川づくり団体)」

【助成対象】 河川やその流域において、川や流域への理解を深めることにより、川や流域をより健全な姿に変える、または戻すために必要だと思われる活動を流域規模で行う団体

【助成金額】 1件あたりの上限額：100万円

【応募期限】 2023年11月15日

【関連URL】 <https://www.kasen.or.jp/kikin/tabid290.html>

【問い合わせ】 公益財団法人 河川財団 基金事業部

〒103-0001 中央区日本橋小伝馬町11-9

住友生命日本橋小伝馬町ビル2F

TEL: 03-5847-8303 E-mail: kikin-toi@kasen.or.jp

不登校・地域の子どもたちの居場所に

石神井・小さなうち



共同代表の長谷部暢子さん(左)と
吉岡未歩さん(右)

「石神井・小さなうち」は、石神井台の住宅街にある一軒家。不登校の子どもたちの居場所として2023年5月にオープンしました。共同代表の長谷部さんは、石神井公園の子どもの遊び場「石神井プレーパーク」の代表でもあり、約20年間活動をしてきたそう。そのなかで、子育てに関

するさまざまな課題に直面してきたと言います。



木々に囲まれた縁側でスイカのおやつ。
みんなで食べるとおいしいね!

「最近、学校に行くことが難しい子どもたちがとても増えました。お子さんが不登校になり、行き場所を探して奔走する親御さんの姿を見て、今日と

りあえず連れて行ける『おばあちゃんの家』のような場所があれば…と思ったのがきっかけです」と振り返ります。

その思いに共感した吉岡さんが共同代表として名乗りを上げ、その後も賛同者が次々と現れたそう。地域のつながりで借りることができた築60年の古民家に耐震工事とリフォーム工事を行い、いよいよ思いが形に! おもちゃなどの備品は寄付で集まり、ボランティアスタッフも10数名が登録。

現在は6~8人の小学生が、平日の8時30分から13時30分まで、スタッフと一緒に工作やゲーム、読書などをしながら自由に過ごしています。決まりごとは1つ。ボランティアスタッフが作るお昼ごはんの時間だけ



子どもたち同士のコミュニティもできてきました

は、全員集まって「いただきます」をすることです。

「今後は地域交流や学習支援の

場としても活用していきたいですね。長年の地域活動で培ったつながりを活かして、必要な支援につなげていくことも役割だと思っています」と長谷部さん。

「ここでは子ども同士の交流が生まれ、情報交換している姿も。親が『学校を休んでいいよ。気にしなくていいよ』と言っても気になるもの。同じ境遇の子ども同士の存在が安心感につながっていると思います」と吉岡さんは言います。

「明日が来るのを嫌がっていた子が、明日を楽しみに眠るようになった」という親御さんの声に手応えを感じているとのこと。

お子さんの不登校に悩んでいる方は、1人で悩まず、ぜひ連絡をしてみてください!

■ 石神井・小さなうち

代表：長谷部 暢子・吉岡 未歩

住所：練馬区石神井台2-26-26

TEL：03-6915-9596

メール：chisanaochi@gmail.com

ホームページ：https://chisana-ochi.

jimdofree.com

■ 独立行政法人 国立青少年教育振興機構

「子どもゆめ基金助成金」(一次募集)

【助成対象】子どもの健全な育成を目的に子どもの体験活動や読書活動の振興に取り組む団体

【助成金額】1件あたりの上限額：全国規模600万円
都道府県規模200万円/市区町村規模100万円

【応募期限】2023年11月21日

【関連URL】https://yumekikin.niye.go.jp/download/boshu_koufu.html

【問い合わせ】独立行政法人 国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金部 〒151-0052 渋谷区代々木神園町3-1
TEL：0120-579-081(平日9:00~17:45)
E-mail：yume@niye.go.jp

■ エフピコ「エフピコ環境基金」

【助成対象】持続可能な社会構築を目的とした国内の活動

(1) 環境保全活動：プラスチックごみ回収・リサイクルの推進など循環型社会の構築や気候変動問題の解決に貢献する活動

(2) 環境教育・研究：体験型プログラム等を通じて自然環境を大切にすることを育む活動や環境問題を解決するための研究

(3) 「食」課題解決、「食」支援に関わる活動：

食育や食の安全・フードロスの対策となる活動

【助成金額】1件あたりの上限額：200万円

【応募期限】2023年12月20日

【関連URL】https://www.fpco.jp/esg/environmenteffort/environmentalfund/environmentalfund_recruitment.html

【問い合わせ】エフピコ環境基金事務局

〒163-6036 新宿区西新宿6-8-1 新宿オークタワー36階

E-mail：fp-kankyokikin@fpco-net.co.jp



練馬つながるフェスタin練馬 参加団体を募集します!

「練馬つながるフェスタ(つなフェス)」は、町会・自治会、NPOやボランティア団体など地域で活動している団体の日頃の取り組みを「見て! 聞いて! 知って!」たくさんの仲間と“つながる”ことができるイベントです。ワークショップ、体験コーナー、物品販売等の参加団体を募集します。詳細は練馬区公式ホームページをご覧ください。

2024年
3月2日(土) 11時30分～14時30分(予定)
ココネリ3階(ココネリホール等)
応募締切: 11月6日(月)

昨年度の様子



体験コーナー



ワークショップ



詳細は
こちら→



練馬つながるフェスタin 光が丘を開催します!

11月11日(土) 13時～15時
光が丘IMA 光の広場イベントスペース
(光が丘5-1-1)

「練馬つながるフェスタ in 光が丘」では、ワークショップ、物品販売を行います。イベントの詳細は練馬区公式ホームページをご覧ください。

今後の練馬つながるフェスタ

12月16日(土)	石神井公園区民交流センター
2024年 1月13日(土)	関区民センター
3月2日(土)	ココネリホール



詳細は
こちら↑



練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること
専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。



<https://www.facebook.com/Nerimakoyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



https://twitter.com/kyodo_nerima

練馬区立区民協働交流センター エックス 検索



ホームページ

※過去の地域活動ニュースも掲載中
<http://www.nerima-kyodo.com/>

練馬区立区民協働交流センター 検索



練馬 1-17-1 ココネリ3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時～22時(12/29～1/3は休業)
事業の実施等により開館時間が変更となる場合があります。

★音声でお読みいただけます 「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松2-16-12 TEL:03-3577-5666